3年 2学期【算数】 主な評価規準

江戸川区立第二葛西小学校

単元	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
8. 大きい数のしくみ	万の単位や1億までの整数を知り、十進位取り記数法についての理解を深めるとともに、10倍、100倍、1000倍、 $1/10$ にした数や、数や式の相等、大小関係を統合や不等号を用いて表す方法を理解している。	数の構成や仕組みに着目し、マンの単位を用いた数の仕組みについて類推して考え、大きな数の大小の比べ方や表し方を統合的にとらえ、説明している。	1億までの数の仕組みや表し方について、統合的にとらえた過程や結果を振り返り、数理的な処理の良さに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。
9. かけ算の筆算(1)	2～3位数×1位数の乗法の筆算の仕方を理解し、それらを活用して計算することができる。	数の構成や既習の乗法計算に着目し、2～3位数×1位数の筆算について考え、説明している。	2～3位数×1位数の筆算の仕方について、乗法九九などの基本的な計算を基に考えたことを振り返り、数理的な処理の良さに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。
10. 大きい数のわり算、分数とわり算	簡単な場合の2位数÷1位数の計算の仕方について理解し、説明している。 分数で表される場面を適切にとらえ、除法を用いて答えを求めることができる。	簡単な場合の2位数÷1位数の計算の仕方について、既習の計算の仕方や図などを用いて、数の構成に着目して考え、説明している。 等分することや分数の意味に着目して、分数で表されている場面について、除法を用いて計算することを考え、説明している。	簡単な場合の2位数÷1位数の計算の仕方について、具体物や図、式を関連付けたり、既習の計算の仕方などを基に考えたりしながら、その過程を振り返り、数理的な処理の良さに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。 分数と除法の関係やもとの数と分数の関係を考えた過程を振り返り、数理的な処理の良さに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。
11. 円と球	円の中心や半径、直径について、円に関連して級の直径などを理解し、それらを活用してコンパスで円をかいたり、等しい長さをはかり取ったり移したりすることができる。	円や球を構成する要素に着目し、構成の仕方や身の回りのものに図形の性質がどのように活用されているかについて考え、説明している。	円や既習の図形の作図を基に模様をかくなどの活動を通して、身の回りから円や球を見つけたり、図形のもつ美しさに関心をもったりしたことを振り返り、数理的な処理の良さに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。
12. 小数	端数部分の大きさを表す際に小数を用いることや小数の仕組みについて理解し、それらを活用して $1/10$ の位までの小数の加減法の計算をすることができる。	数の表現や数のまとまりに着目し、小数の記数法は整数の十進位取り記数法を拡張したものにとらえ、小数の大小関係や加減法の計算について考え、説明している。	小数の意味や表し方、加減法の計算の仕方について、図や式などの数学的表現を用いて考えた家庭を振り返り、数理的な処理の良さに気付き、今後の生活や学習に活用しようとしている。
13. 重さのたんいとはかり方	重さについて、単位や単位の間隔を理解し、およその見当をつけ、適切な計器を選んで測定することができる。	身の回りのものの重さやその単位に着目し、量感覚を身に付けたり、単位の間隔を統合的に考え、説明したりしている。	身の回りにあるものの重さやそれらを数値化することのよさ、普遍単位の必要性を振り返り、数理的な処理の良さに気付き、今後の生活や学習に活用しようとしている。

14. 分数	端数部分を表す数や大きさを表す数としての分数やその表し方を理解し、それらを活用して分数の加減法の計算や分母が10の分数と1/10の位までの小数の関係について理解している。	分数は基準量を任意に等分した単位分数の何個分かを表していることに着目して、数の大きさを図に表したり、計算したりする方法を考え、説明している。	分数を用いることで、整数で表せない当分してできる部分の大きさや端数部分の大きさを表せるようになることを振り返り、数理的な処理の良さに気付き、今後の生活や学習に活用しようとしている。
--------	---	--	--